

1年 国語科 評価規準

教科		単元・学習内容	評価の観点	評価基準(8基準)	評価方法・評価材料
国語	一学期	1 豊かに想像する ・詩 ・物語 ・グループディスカッション ・漢字 2 わかりやすく伝える ・説明 ・レポート ・漢字 3 ものの見方・感性を養う ・物語 ・随筆 ・文法 ・漢字	知識・技能	・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して語や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、使っている。 ・音聲のはたらきやしきみについて、理解を深めている。 ・事象や行為、心情を表す語句の量を増している。 ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。 ・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して語や文章の中で使うことをとおて、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・常用漢字（300字～400字）を読んでいる。 ・単語の類別について理解している。	・ペーパーテスト（定期テスト・実力テスト・単元確認テストなど）中の文法問題、語彙の問題、語句の問題 長文読解問題。 ・語彙や文法の知識を用いての活用。 ・語彙の習得を確認するための各小テストの結果など。
			思考・判断・表現	・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしてている。 ・「読むこと」において、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。 ・「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。 ・「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結びつけて内容を解釈している。 ・「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などをふまえて、自分の考えをまとめている。 ・「話すこと・聞くこと」において、話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考えをまとめている。 ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決めている。 ・「書くこと」において、根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	・ペーパーテスト（定期テスト・実力テスト・単元確認テストなど）中の長文読解問題。 ・作文の作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作や創作、表現等の多様な活動。 ・スピーチや発表などのパフォーマンス課題の結果。 ・ペーパーテストや授業中課題での作文の問題。
			主体的に学習に取り組む態度	・進んで自分の考えを確かなものにし、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。 ・進んで心情の変化などを捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。 ・進んで音聲のはたらきやしきみについて理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 ・進んで心情の変化などについて描写をもとに捉え、学習課題にそって考えを記録しようとしている。 ・粘り強く日常生活の中から題材を決め、学習の見通しをもって課題を書こうとしている。 ・積極的に話題や展開を捉え、学習の見通しをもって話し合おうとしている。 ・粘り強く文章のよい点や改善点を見だし、学習の見通しをもって短い話を書こうとしている。 ・「読むこと」において、文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。 ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 ・「書くこと」において、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 ・「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 ・進んで文章の構成や表現の効果を捉え、学習課題にそって考えを報告しようとしている。 ・粘り強く集めた材料を整理し、学習の見通しをもってレポートを書こうとしている。 ・進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 ・進んで単語の類別について理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・ノートや振り返り、課題における記述内容。 ・授業中の発言内容。 ・授業中の行動観察。 ・児童生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容。
	二学期	4 論理的に捉える ・説明 ・スピーチ ・漢字 5 古典に学ぶ ・古文 ・漢文 ・漢字 6 情報を位置づける ・作文(記録) ・文法 ・漢字 7 読みを深め合う ・詩 ・小説 ・漢字	知識・技能	・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 ・指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。 ・常用漢字（300字～400字）を読んでいる。 ・事象や行為、心情を表す語句の量を増している。 ・音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知り、古文や漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。 ・音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知り、古文や漢文を音読し、古典特有のリズムをとおして、古典の世界に親しんでいる。 ・古典にはさまざまな種類の作品があることを知っている。	・ペーパーテスト（定期テスト・実力テスト・単元確認テストなど）中の文法問題、語彙の問題、語句の問題、 長文読解問題。 ・語彙や文法の知識を用いての活用。 ・語彙の習得を確認するための各小テストの結果など。
			思考・判断・表現	・「読むこと」において、文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。 ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 ・「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。 ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決めている。 ・「話すこと・聞くこと」において、自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて、話の構成を考えている。 ・「話すこと・聞くこと」において、相手の反応をふまえながら、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 ・「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。 ・「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結びつけたりして、内容を解釈している。 ・「書くこと」において、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 ・「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。 ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 ・「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などをふまえて、自分の考えをまとめている。	・ペーパーテスト（定期テスト・実力テスト・単元確認テストなど）中の長文読解問題。 ・作文の作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作や創作、表現等の多様な活動。 ・スピーチや発表などのパフォーマンス課題の結果。 ・ペーパーテストや授業中課題での作文の問題。
			主体的に学習に取り組む態度	・進んで事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、学習課題にそって考えをまとめようとしている。 ・進んで指示する語句と接続する語句の役割について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 ・進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。 ・積極的に構成を考え、学習の見通しをもって話そうとしている。 ・進んで要旨を把握し、学習したことを生かして考えたことを報告しようとしている。 ・進んで登場人物の相互関係や心情の変化を描写をもとに捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。 ・粘り強く表記や語句の用法を確かめ、学習の見通しをもって行事案内リーフレットを書こうとしている。 ・進んで文章の構成や表現の効果を捉え、学習課題にそって考えを記録しようとしている。	・ノートや振り返り、課題における記述内容。 ・授業中の発言内容。 ・授業中の行動観察。 ・児童生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容。
	三学期	8 視野を広げる ・説明 ・小説 ・漢字 ・意見文	知識・技能	・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解を深め、それらを使っている。 ・常用漢字（300字～400字）を読んでいる。 ・事象や行為、心情を表す語句の量を増している。	・ペーパーテスト（定期テスト・実力テスト・単元確認テストなど）中の文法問題、語彙の問題、語句の問題 長文読解問題。 ・語彙や文法の知識を用いての活用。 ・語彙の習得を確認するための各小テストの結果など。
			思考・判断・表現	・「読むこと」において、文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。 ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 ・「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。 ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしてている。 ・「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。 ・「話すこと・聞くこと」において、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ・「書くこと」において、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 ・「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 ・「書くこと」において、根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ・「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。	・ペーパーテスト（定期テスト・実力テスト・単元確認テストなど）中の長文読解問題。 ・作文の作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作や創作、表現等の多様な活動。 ・スピーチや発表などのパフォーマンス課題の結果。 ・ペーパーテストや授業中課題での作文の問題。
			主体的に学習に取り組む態度	・進んで文章の構成や表現の効果を捉え、学習課題にそって考えを報告しようとしている。 ・粘り強く集めた材料を整理し、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。 ・進んで文章の構成や表現の効果を捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。 ・進んで常用漢字について理解を深め、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・ノートや振り返り、課題における記述内容。 ・授業中の発言内容。 ・授業中の行動観察。 ・児童生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容。

1年 社会科(地理 歴史) 評価規準

教科		単元・学習内容	評価の観点	評価基準(B基準)	評価方法・評価材料
社会 科 歴 史	一学期	・地球の姿を見てみよう ・世界のさまざまな国々 ・地球上の位置を表そう ・地球儀と世界地図を比べてみよう ・日本の位置 ・日本と世界の時差 ・日本の領域の特色 ・北方領土・竹島と尖閣諸島 ・日本の都道府県 ・雪と氷の中で暮らす人々 ・寒暖の差が激しい土地に暮らす人々 ・温暖な土地に暮らす人々 ・乾燥した土地に暮らす人々 ・常夏の島で暮らす人々 ・標高の高い土地に暮らす人々 ・世界に見られるさまざまな気候 ・人々の生活に根づく宗教 古代までの日本 ・人類の出現と進化 ・古代文明のおこりと発展古代までの日本 (中国・ギリシャ・ローマ文明、三大宗教、 旧石器、縄文、弥生、大和政権)	知識・技能	・緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解している。 ・日本の国土上の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し理解している。 ・日本や国内地域に関する各種の主題図や資料を基に、地域区分をする技能を身に付けている。 ・人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。 ・世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解している。その際、世界の主な宗教の分布についても理解している。 ・年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解している。 ・資料から歴史に関する情報を読み取り、年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。 ・具体的な事柄との関わりの中で、地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。 ・世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が盛かれたことを理解している。 ・日本列島における展耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和朝廷(大和政権)による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解している。	・事実的な知識の習得を問う問題と、知識の概念的な理解を問う問題とのバランスに配慮したペーパーテスト ・実際に知識や技能を用いる学習場面
			思考・判断・表現	・世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 ・世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し表現している。 ・日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 ・時期や年代、推移、現在の私たちとのつながりなどに着目して、小学校での学習を踏まえて歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し表現している。 ・比較や関連、時代的な背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、地域に残る文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。 ・古代文明や宗教が起こった場所や環境、展耕の広まりや生産技術の発展、東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、世界の古代文明や宗教のおこり、日本列島における国家形成について、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	・思考・判断を問うペーパーテスト ・レポートの作成や発表、グループでの話し合い、表現等の多様な活動
			主体的に学習に取り組む態度	・世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 ・世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 ・日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 ・日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 ・私たちと歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ・自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、身近な地域の歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ・古代までの日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	・振り返りやレポート等における記述内容 ・問題集など提出物の内容
	二学期	・アジア州をながめて ・アジアNIESの成長 ・巨大な人口が支える中国 ・都市化が進む東南アジア ・急速に成長する南アジア ・資源が豊富な西アジア・中央アジア ・ヨーロッパ州をながめて ・ヨーロッパ統合の動き ・持続可能な社会に向けて ・EUがかかえる課題 ・アフリカ州をながめて ・アフリカの産業と新たな開発 ・発展に向けた課題 ・北アメリカ州をながめて ・巨大な農業生産力と移民 ・巨大な工業生産力 ・新しい産業と生活文化 古代までの日本 ・古代文明のおこりと発展古代までの日本 (聖徳太子、大化の改新、平城京での暮らし、天平文化、平安京、摂関政治、国風文化) 中世の日本 (武士の登場、平氏政権、鎌倉幕府、武士の生活、鎌倉文化)	知識・技能	・アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。 ・アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解している。 ・年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解している。 ・資料から歴史に関する情報を読み取り、年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。 ・具体的な事柄との関わりの中で、地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。 ・世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が盛かれたことを理解している。 ・律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを基に、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解している。 ・仏教の伝来とその影響、仮名文字の成立などを基に、国際的な要素をもった文化が栄え、それを基礎としながら文化の国風化が進んだことを理解している。 ・鎌倉幕府の成立などを基に、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったことを理解している。	・事実的な知識の習得を問う問題と、知識の概念的な理解を問う問題とのバランスに配慮したペーパーテスト ・実際に知識や技能を用いる学習場面
			思考・判断・表現	・アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。 ・時期や年代、推移、現在の私たちとのつながりなどに着目して、小学校での学習を踏まえて歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し表現している。 ・比較や関連、時代的な背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、地域に残る文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。 ・律令国家の形成、古代の文化と東アジアとの関わりについて、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ・武士の政治への進出と展開、東アジアにおける交流、農業や商工業の発達などに着目して、武家政治の成立、民衆の成長と新たな文化の形成について、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ・中世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。	・思考・判断を問うペーパーテスト ・レポートの作成や発表、グループでの話し合い、表現等の多様な活動
			主体的に学習に取り組む態度	・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 ・私たちと歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ・自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、身近な地域の歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ・古代までの日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ・中世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	・振り返りやレポート等における記述内容 ・問題集など提出物の内容
	三学期	・南アメリカ州をながめて ・自然環境と共生する生活 ・開発の進捗と影響 ・オセアニア州をながめて ・貿易を通じた他地域とのつながり ・人々による他地域とのつながり 中世の日本 (モンゴル帝国、蒙古襲来、南北朝、室町幕府、日明貿易、琉球・アイヌ、室町の産業、応仁の乱、戦国時代、室町文化) 近世の日本 (中世ヨーロッパ、ルネサンス、大航海時代、ヨーロッパ人との出会い、織田信長、豊臣秀吉、桃山文化) 地域調査の手法	知識・技能	・南アメリカ州・オセアニア州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。 ・南アメリカ州・オセアニア州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解している。 ・元寇(モンゴル帝国の襲来)などを基に、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったこと、元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解している。 ・南北戦の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解している。 ・農業など諸産業の発達、織田を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、武士や民衆などの多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などを基に、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解している。 ・ルネサンスや大航海時代、織田豊臣政権などを基に、ヨーロッパ人が世界に与えた影響やヨーロッパ人との出会いによって日本にもたらされた文化や変化を理解している。	・事実的な知識の習得を問う問題と、知識の概念的な理解を問う問題とのバランスに配慮したペーパーテスト ・実際に知識や技能を用いる学習場面
			思考・判断・表現	・武士の政治への進出と展開、東アジアにおける交流、農業や商工業の発達などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、武家政治の成立とユーラシアの交流、武家政治の展開と東アジアの動き、民衆の成長と新たな文化の形成について、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ・ヨーロッパ人との出会いに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本の世の中について、近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ・中世の日本や近世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。	・思考・判断を問うペーパーテスト ・レポートの作成や発表、グループでの話し合い、表現等の多様な活動
			主体的に学習に取り組む態度	・南アメリカ州・オセアニア州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 ・私たちと歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ・自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、身近な地域の歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ・中世の日本や近世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	・振り返りやレポート等における記述内容 ・問題集など提出物の内容

1年 数学科 評価規準

教科		単元・学習内容	評価の観点	評価基準(B基準)	評価方法・評価材料
数 学	一学期	1章 正の数・負の数 2章 文字の式	知識・技能	・正の数と負の数の必要性和意味を理解することができる。 ・正の数と負の数の四則計算をすることができる。 ・具体的な場面で正の数と負の数の数を用いて表したり処理したりすることができる。 ・数の集合と四則計算の可能性を理解することができる。 ・自然数を素数の積として表すことができる。 ・文字を用いることの必要性和意味を理解することができる。 ・文字を用いた式における積と商の表し方を理解することができる。 ・簡単な一次式の加法と減法の計算をすることができる。 ・数量の関係や法則などを文字を用いた等式や不等式に表すことができることを理解し、文字式を用いて表したり、文字式を読み取ったりすることができる。	・知識・技能を問う定期テスト ・単元小テストなど
			思考・判断・表現	・算数で学習した数の四則計算と関連づけて、正の数と負の数の四則計算の方法を考察し表現することができる。 ・正の数と負の数を具体的な場面で活用することができる。 ・具体的な場面と関連づけて、一次式の加法と減法の計算の方法を考察し表現することができる。	・思考・判断・表現を問う定期テスト ・単元小テスト ・レポートなど
			主体的に学習に取り組む態度	・正の数と負の数、文字を用いることの必要性和意味を考えようとしている。 ・正の数と負の数、文字を用いた式について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。 ・正の数と負の数、文字を用いた式を活用した問題解決の過程をふり返って検討しようとしている。	・授業内での発言内容や姿勢 ・授業プリントや問題集への記載内容、取組情報 ・生徒本人による自己評価の記述内容など
	二学期	3章 方程式 4章 変化と対応 5章 平面図形	知識・技能	・方程式の必要性和意味及び方程式の中の文字や解の意味を理解することができる。 ・簡単な方程式、比例式を解くことができる。 ・関数関係の意味を理解することができる。 ・比例、反比例について理解することができる。 ・座標の意味を理解することができる。 ・比例、反比例の関係を表、式、グラフに表すことができる。 ・平行移動、対称移動及び回転移動について理解することができる。 ・角の二等分線、線分の垂直二等分線、垂線などの基本的な作図の方法を理解することができる。 ・おうぎ形の弧の長さや面積を求めることができる。	・知識・技能を問う定期テスト ・単元小テストなど
			思考・判断・表現	・等式の性質を基にして、方程式を解く方法を考察し表現することができる。 ・方程式、比例式を具体的な場面で活用することができる。 ・比例、反比例として捉えられる2つの数量について、表、式、グラフを用いて調べ、それらの変化や対応の特徴を見いだすことができる。 ・比例、反比例を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。 ・図形の移動に着目し、2つの図形の関係について考察し表現することができる。 ・図形の性質に着目し、基本的な作図の方法を考察し表現することができる。 ・図形の移動や基本的な作図を具体的な場面で活用することができる。	・思考・判断・表現を問う定期テスト ・単元小テスト ・レポートなど
			主体的に学習に取り組む態度	・一元一次方程式、比例、反比例、平面図形の性質や関係を捉えることの必要性和意味を考えようとしている。 ・一元一次方程式、比例、反比例、平面図形について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。 ・一元一次方程式、比例、反比例、基本的な作図や図形の移動を活用した問題解決の過程をふり返って検討しようとしている。	・授業内での発言内容や姿勢 ・授業プリントや問題集への記載内容、取組情報 ・生徒本人による自己評価の記述内容など
	三学期	6章 空間図形 7章 データの活用	知識・技能	・空間における直線や平面の位置関係を理解することができる。 ・基本的な柱体や錐体、球の表面積と体積を求めることができる。 ・ヒストグラムや相対度数などの必要性和意味を理解することができる。 ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを表やグラフに整理することができる。 ・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性和意味を理解することができる。	・知識・技能を問う定期テスト ・単元小テストなど
			思考・判断・表現	・立体を線分や平面図形の運動によって構成されるものと捉えたり、立体を平面上に表現して、平面上の表現から立体の性質を見いだしたりすることができる。 ・立体の表面積や体積の求め方を考察し表現することができる。 ・目的に応じてデータを収集して分析し、そのデータの分布の傾向を読み取り、批判的に考察し判断することができる。 ・多数の観察や多数回の試行の結果をもとにして、不確定な事象の起こりやすさの傾向を読み取り、表現することができる。	・思考・判断・表現を問う定期テスト ・単元小テスト ・レポートなど
			主体的に学習に取り組む態度	・空間図形の性質や関係を捉えること、ヒストグラムや相対度数、多数の観察や多数回の試行によって得られる確率などの必要性和意味を考えようとしている。 ・空間図形、データの分布、不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習にいかそうとしている。 ・空間図形の性質や関係、ヒストグラムや相対度数、多数の観察や多数回の試行によって得られる確率などを活用した問題解決の過程をふり返って検討しようとしている。	・授業内での発言内容や姿勢 ・授業プリントや問題集への記載内容、取組情報 ・生徒本人による自己評価の記述内容など

1年 理科 評価規準

教科		単元・学習内容	評価の観点	評価基準(B基準)	評価方法・評価材料
理科	一学期	〔生命〕 いろいろな生物とその共通点 〔物質〕 身のまわりの物質	知識・技能	・花の各部分の分類・整理を行い、特徴を記録している。 ・被子植物の花のつくりを正しく示すことができる。 ・環子植物と被子植物とを比較し、特徴の共通点と相違点を示すことができる。 ・単子葉類と双子葉類の特徴のちがいを、図を見ながら説明している。 ・身近な動物の体のつくりや生活のようなどについて、観点をもとに記録している。 ・脊椎動物がいくつかの特徴に注目すると5つに分類できることを理解し、説明している。 ・ガスバーナーを正しく安全に使用している。 ・有機物と無機物の違いについて理解している。	・定期テスト ・実技テストなどのパフォーマンステスト ・観察・実験のレポート、ワークシート ・小テスト、単元末テスト
			思考・判断・表現	・単元の学習内容である生物の形態やその共通点や相違点への課題などをいくつかあげ、表現している。 ・観察結果から、花のつくりの規則性や、共通点と相違点を見いだし、説明している。 ・花芽や種子の存在場所からそれぞれの役割を考え、アツの花のつくりを説明している。 ・植物の体の特徴を観察し、固態などて植物の種類を調べて考察している。 ・動物の体のつくりと生活について、既習内容や日常経験などをもとに、動物の例を1つあげて説明している。 ・いくつかの脊椎動物の共通点や相違点を考えながら、それらの動物にあてはまるような観点をあげることができる。 ・学習した、動物のなまごとの特徴を手掛かりに、これまでに扱った動物がどのなまかに分類できるかを推論することができる。 ・未知のメダルの材料を調べる観点をあげ、どのように調べたらよいかについて、自分の考えを表現している。 ・白い粉末状の物質を調べる方法を計画している。	・論述や観察・実験レポートの作成、発表、グループでの話し合いなど、活動のようす ・定期テスト ・小テスト、単元末テスト ・振り返りレポート
			主体的に学習に取り組む態度	・植物の分類について、学習したことを活用し、例示された植物について特徴を調べるなどして粘り強く分類しようとしている。 ・動物の体のつくりと生活について興味をもち、観察に取り組み、体のつくりと生活の関係を説明しようとしている。 ・動物の分類について、学習したことを活用し、例示された動物について特徴を調べるなど、粘り強く分類しようとしている。 ・探究の過程をふり返って、実験結果から考えられることを話し合ったり、ほかの班の結果にも興味をもったりしている。	・ワークシートやレポート等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察 ・生徒による振り返りシートなどの自己評価や相互評価の様子や記述内容 ・問題集などの提出物
	二学期	〔物質〕 身のまわりの物質 〔エネルギー〕 光・音・力による現象	知識・技能	・質量の定義を説明している。 ・実験レポートの書き方にならった実験レポートを作成している。 ・酸素や二酸化炭素の性質を理解している。 ・溶質、溶媒について理解しており、溶質が溶媒に溶けたときに全体の質量は変わらないことを理解している。 ・一定量の水に溶ける物質の量は、物質の種類や温度によって変わることを説明している。 ・飽和溶液や溶解度、結晶と再結晶の意味を説明している。 ・状態変化では、物質そのものは変化しないことを説明している。 ・融点は固体から液体になるときの温度、沸点は液体から気体になるときの温度であることを説明している。 ・光源装置や鏡、分度器を使って、入射角を変えたときに反射角がどのように変化するかを調べている。 ・光源からの光や物体で反射した光が目に入ると、物体が見えることを理解している。 ・光が空気中から水中などに進むと、境界面で入射角・屈折角となるように光は進み、一部は反射することを理解している。 ・白色光にはいろいろな色の光が含まれていて、プリズムを使うと白色光が色ごとに分かれることを理解している。 ・物体と凸レンズの距離とスクリーン上の像の大きさや向きとの関係を踏まえて、実像と虚像のでき方を理解している。 ・音は空気だけでなく液体や固体中も伝わり、空気中では約340m/sの速さで伝わることを理解している。	・定期テスト ・実技テストなどのパフォーマンステスト ・観察・実験のレポート、ワークシート ・小テスト、単元末テスト
			思考・判断・表現	・卵を食酢に入れたときの変化に気づき、問題を見いだしている。 ・アンモニアの噴水実験の結果や原理を、アンモニアの性質と関連づけて説明している。 ・水に物質が溶けている様子を粒子のモデルで考えている。 ・2種類の溶質の温度による溶解度の違いに着目して、純物質を取り出す方法を見きわめている。 ・状態変化では、体積は変化すが質量は変化しないことについて、粒子のモデルを用いて表現し、説明している。 ・エタノールの多い液体を取り出す方法を計画している。 ・光・音・力に関する現象について、積極的に話し合い活動をするなどして、自分なりに課題を設定し、現象が生じる理由を考え、表現している。 ・水によってコインの見え方が変わる現象が生じる理由を考え、表現している。 ・凸レンズによって像がでる理由を考え、表現している。 ・凸レンズによってできる像を観察した結果から、凸レンズによって実像や虚像ができる条件を考えている。 ・空気を抜いていくと音が小さくなっていくことから、音は空気を振動させて伝わっていくと考察している。	・論述や観察・実験レポートの作成、発表、グループでの話し合いなど、活動のようす ・定期テスト ・小テスト、単元末テスト ・振り返りレポート
			主体的に学習に取り組む態度	・未知の気体を区別する実験方法を計画し、粘り強く課題を解決しようとしている。 ・一定量の水に溶ける物質の量は何に関係するのかについて疑問をもち、調べようとしている。 ・状態変化を適切にモデル化するために、他者の参考になる考えを取り入れながら、自分の考えをまとめようとしている。 ・蒸留の原理について理解し、その原理が石油の蒸留などにも活用されていることに関心を示している。 ・水によってコインの見え方が変わる現象について、水がある場合とない場合とを比較しながら調べ、問題を見いだそうとしている。 ・凸レンズを使ったときのものの見え方について調べ、問題を見いだそうとしている。 ・凸レンズのはたらきについて、見通しをもったり、ふり返ったりするなど、科学的に考えようとしている。	・ワークシートやレポート等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察 ・生徒による振り返りシートなどの自己評価や相互評価の様子や記述内容 ・問題集などの提出物
	三学期	〔エネルギー〕 光・音・力による現象 〔地球〕 活きている地球	知識・技能	・力には、弾性力(弾性の力)、重力、磁力(磁石の力)、電気力などいろいろな種類があることを理解している。 ・ばねは力を加えるとフックの法則にしたがってのび、力の大きさはばねの変形の大きさを表すことができることを理解している。 ・力の三要素を踏まえて、物体にはたらく力を力の矢印を使って表現できることを理解している。 ・2力がつり合う条件を理解し、摩擦力や垂直抗力に適用して説明できている。 ・ヒマラヤ山脈の形成、ハワイ諸島の火山の形成・移動に、プレートの動きや地球内部の高温の熱が関連していることを理解している。 ・安全に観察したり、岩石などを採取したりする方法や、観察後にスクールのようすなどがわかる記録のしかたを身につけている。 ・日本列島付近の震央・震源の分布の特徴を、海洋プレートの沈みこみと関連づけて理解している。 ・鉱物の種類、大きさ、集まり方に着目して記録している。 ・地層のできを、風化から侵食・運搬・堆積までの一連の中で捉え、水中に流れこんだ土砂の広がり方の違いと関連づけて理解している。 ・化石の名前をあげて、その化石を含む地層が堆積した環境や地層が形成された地質年代を推測できることを理解している。 ・地震や火山活動などが起こるしくみと関連づけながら、地震や火山活動などが人間生活にもたらす影響を、患いと災害の視点から整理して理解している。	・定期テスト ・実技テストなどのパフォーマンステスト ・観察・実験のレポート、ワークシート ・小テスト、単元末テスト
			思考・判断・表現	・力の大きさとばねののびの関係について問題を見いだし、ばねを使って力の大きさを測定する方法を考えて探究することができる。 ・物体にはたらく力を見つけ、力の三要素を踏まえて、物体にはたらく力を力の矢印を使って表現している。 ・観察結果から、大地の成り立ちや変化を考察し、わかったこと、わからなかったことや疑問を説明している。 ・震度やマグニチュードを示した過去の地震例を比べて、観測点によって地震のゆれの強さに違いが生じる要因を見いだしている。 ・2つの火山の噴火のようすや火山の形を比べ、それらを関連づけながらマグマの性質の違いが火山の形に関係していること推測し、仮説を立てている。 ・マグマの冷え方の違いと関連づけて、火山岩と深成岩の組織の違いができるしくみを推測している。 ・プレートの境界付近で地震や火山活動が多く起こり、巨大な山脈が形成されていることなどを見いだすことができる。	・論述や観察・実験レポートの作成、発表、グループでの話し合いなど、活動のようす ・定期テスト ・小テスト、単元末テスト ・振り返りレポート
			主体的に学習に取り組む態度	・力の大きさとばねののびの関係について、他者と協力しながら探究しようとしている。 ・綱引きやスクラム以外に、力がはたらいているのに物体が動かない例を探し、2力がつり合う条件を予想して探究しようとしている。 ・観察をふり返り、わからなかったことや疑問を整理して、これから学ぶことの重点を明らかにしている。 ・震源距離と初期微動継続時間の関係が成り立つ理由を、P波やS波の速さの違いに着目して考えようとしている。 ・他者と関わりながら、実験計画をもとに見通しをもち、マグマの性質と火山の形の関係について調べる実験を行おうとしている。 ・大地の患みや災害について、学習したことから関連づけながら調べようとしている。	・ワークシートやレポート等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察 ・生徒による振り返りシートなどの自己評価や相互評価の様子や記述内容 ・問題集などの提出物

1年 音楽科 評価規準

教科		単元・学習内容	評価の観点	評価基準(B基準)	評価方法・評価材料
音楽	一学期	・校歌(歌唱) ・君をのせて(歌唱) ・春(鑑賞) ・創作 ・楽典	知識・技能	・曲想や音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	・ペーパーテスト ・実技テスト ・ワーク・ノート・配布プリント等の記述内容
			思考・判断・表現	・音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこととの関わりについて考えている。 ・どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや味わって聴いたりしている。	・授業態度 ・ペーパーテスト ・実技テスト ・ワーク・ノート等・配布プリントの記述内容
			主体的に学習に取り組む態度	・音や音楽、音楽文化に親しむよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・授業態度 ・観察 ・ワーク・ノート・配布プリント等の記述内容
	二学期	・器楽(アルトリコーダー) ・アジアの諸民族の音楽 ・浜辺の歌(歌唱) ・赤とんぼ(歌唱) ・魔王(鑑賞) (アンサンブル) ・器楽 ・楽典	知識・技能	・曲想や音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	・ペーパーテスト ・実技テスト ・ワーク・ノート・配布プリント等の記述内容
			思考・判断・表現	・音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこととの関わりについて考えている。 ・どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや味わって聴いたりしている。	・授業態度 ・ペーパーテスト ・実技テスト ・ワーク・ノート等・配布プリントの記述内容
			主体的に学習に取り組む態度	・音や音楽、音楽文化に親しむよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・授業態度 ・観察 ・ワーク・ノート等・配布プリントの記述内容
	三学期	・アルトリコーダー合奏 ・箏曲「六段の調」(鑑賞) COSMOS(合唱) ・涙そうそう(歌唱) ・楽典	知識・技能	・曲想や音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	・授業態度 ・ペーパーテスト ・実技テスト ・ワーク・ノート等・配布プリントの記述内容
			思考・判断・表現	・音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したこととの関わりについて考えている。 ・どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや味わって聴いたりしている。	・授業態度 ・ペーパーテスト ・実技テスト ・ワーク・ノート等・配布プリントの記述内容
			主体的に学習に取り組む態度	・音や音楽、音楽文化に親しむよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・授業態度 ・観察 ・ワーク・ノート等・配布プリントの記述内容

1年 美術科 評価規準

教科		単元・学習内容	評価の観点	評価基準 (B基準)	評価方法・評価材料
美術	一学期	文字デザイン 絵画 色彩基礎・発展	知識・技能	発想や構想したことを表す為に、形や色彩などの生かし方を考え、美術作品について基礎的な理解を加えて、計画的に制作している。	実技・作品や提出物の記述内容など
			思考・判断・表現	美術文化に対する、よさや美しさなどを味わい、想像力を働かせて、考えたことを表現に結びつけることができる。	作品や提出物の記述内容など
			主体的に学習に取り組む態度	美しいものに感動し、意欲をもって主体的に学習活動に取り組もうとしている。	発言・発表・課題プリントの取組み内容など、学びの見通しを持って主体的に取り組んでいるか
	二学期	色彩構成 デザイン基礎	知識・技能	発想や構想したことを表す為に、形や色彩などの生かし方を考え、美術作品について基礎的な理解を加えて、計画的に制作している。	実技・作品や提出物の記述内容など
			思考・判断・表現	美術文化に対する、よさや美しさなどを味わい、想像力を働かせて、考えたことを表現に結びつけることができる。	作品や提出物の記述内容など
			主体的に学習に取り組む態度	美しいものに感動し、意欲をもって主体的に学習活動に取り組もうとしている。	発言・発表・課題プリントの取組み内容など、学びの見通しを持って主体的に取り組んでいるか
	三学期	工芸基礎・発展	知識・技能	発想や構想したことを表す為に、形や色彩などの生かし方を考え、美術作品について基礎的な理解を加えて、計画的に制作している。	実技・作品や提出物の記述内容・定期考査など
			思考・判断・表現	美術文化に対する、よさや美しさなどを味わい、想像力を働かせて、考えたことを表現に結びつけることができる。	作品や提出物の記述内容・定期考査など
			主体的に学習に取り組む態度	美しいものに感動し、意欲をもって主体的に学習活動に取り組もうとしている。	発言・発表・課題プリントの取組み内容など、学びの見通しを持って主体的に取り組んでいるか

1年 保健体育科 評価規準

教科		単元・学習内容	評価の観点	評価基準 (B基準)	評価方法・評価材料
保健 体育	一学期	【体育分野】 ・体づくり運動 ・陸上競技(短距離走・リレー) ・器械運動 【保健分野】 スポーツの多様性	知識・技能	【体育分野】 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 【保健分野】 個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。	【体育分野】 ・授業内における各種の運動の技能テスト。 ・各単元ごとのワークシート等 【保健分野】 ・ペーパーテストやワークシート。
			思考・判断・表現	【体育分野】 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 【保健分野】 健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。	【体育分野】 ・各単元ごとのワークシート 【保健分野】 ・ペーパーテストやワークシート
			主体的に学習に取り組む態度	【体育分野】 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。 【保健分野】 生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。	【体育分野】 ・観察やワークシート 【保健分野】 ・観察やワークシート
	二学期	【体育分野】 ・水泳 ・バレーボール ・ハンドボール ・陸上競技(長距離走) 【保健】 健康な生活と病気の予防①	知識・技能	【体育分野】 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 【保健分野】 個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。	【体育分野】 ・授業内における各種の運動の技能テスト。 ・各単元ごとのワークシート等 【保健分野】 ・ペーパーテストやワークシート。
			思考・判断・表現	【体育分野】 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 【保健分野】 健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。	【体育分野】 ・各単元ごとのワークシート 【保健分野】 ・ペーパーテストやワークシート
			主体的に学習に取り組む態度	【体育分野】 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。 【保健分野】 生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。	【体育分野】 ・観察やワークシート 【保健分野】 ・観察やワークシート
	三学期	【体育分野】 ・バスケットボール ・ソフトボール ・ダンス 【保健分野】 心身の発達と心の健康	知識・技能	【体育分野】 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 【保健分野】 個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。	【体育分野】 ・授業内における各種の運動の技能テスト。 ・各単元ごとのワークシート等 【保健分野】 ・ペーパーテストやワークシート。
			思考・判断・表現	【体育分野】 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 【保健分野】 健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。	【体育分野】 ・各単元ごとのワークシート 【保健分野】 ・ペーパーテストやワークシート
			主体的に学習に取り組む態度	【体育分野】 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。 【保健分野】 生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。	【体育分野】 ・観察やワークシート 【保健分野】 ・観察やワークシート

1年 技術・家庭科 評価規準

教科		単元・学習内容	評価の観点	評価基準 (B基準)	評価方法・評価材料
技術・家庭科	一学期	技術分野のガイダンス 生物育成の技術 ・生物育成の技術とは ・作物の環境や成長を管理する技術 ・野菜の栽培	知識・技能	・生物を育てる技術の目的について理解している。 ・植物の成長の度合いに合わせて、適切な管理作業を行う技能を身につけている。	・ノートやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察 (実習や・実技テスト) ・児童生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容
			思考・判断・表現	・育成する作物に適した環境条件について考えている。 ・生物育成に技術に込められた工夫を読み取ることができる。	・ノートやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動の中で見取ります。
			主体的に学習に取り組む態度	・3年間の技術分野の学習に見通しを持ち、学習に取り組もうとしている。 ・主体的に生物育成の技術について考えようとしている。 ・他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。 ・自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。	・振り返りシートやノート、レポート等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動の中で見取ります。
		ガイダンス ・食事の役割と中学生の栄養の特徴 ・中学生に必要な栄養素を満たす食事	知識・技能	・生活の中で食事が果たす役割について理解し、健康に良い食習慣について理解している。 ・栄養素の種類と働きについて理解し、中学生に必要な栄養の特徴について理解している。 ・身近な食品の栄養的な特質について理解している。	・ワークやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察 (実習や・実技テスト) ・児童生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容
			思考・判断・表現	・自分の食習慣について問題を見い出して課題を設定している。 ・1日分の献立について問題を見い出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・ワークやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動の中で見取ります。
			主体的に学習に取り組む態度	・自分の食習慣について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 ・1日分の献立について、振り返って改善したり、生活を工夫し創造し実践しようとしている。	・ワーク、振り返り、レポート等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動の中で見取ります。
	二学期	材料と加工の技術 ・材料と加工法 ・道具の安全な使い方 ・製作品の設計・製作 ・実技テストなど	知識・技能	・製作に必要な図の描き方や見方を理解している。 ・材料と加工の技術の概念について理解している。 ・目的とする加工に応じた工具や機器について理解している。 ・安全・適切な制作や修正をする技術や技能を身につけている。	・ノートやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察 (実習や・実技テスト) ・児童生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容
			思考・判断・表現	・材料の選択や成型の方法などを理解し、設計を具体化する力を身につけている。 ・材料と加工の最適化について考えている。 ・材料と加工の技術に込められた工夫を読み取ることができる。	・ノートやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動の中で見取ります。
			主体的に学習に取り組む態度	・より良い生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を工夫しようとしている。 ・他者と協働して粘り強く取り組もうとしている。 ・主体的に材料と加工の技術について考えようとしている。	・振り返りシートやノート、レポート等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動の中で見取ります。
		・衣服の選択と手入れ ・生活を豊かにするための布を用いた制作	知識・技能	・自分の成長と家族や家庭生活との関わりについて理解している。 ・家庭と社会生活との関わりについて理解し、目的に応じた着用品について理解している。 ・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。 ・用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。	・ワークやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察 (実習や・実技テスト) ・児童生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容
			思考・判断・表現	・自分らしい着方について考え、工夫している。 ・材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方 (洗濯、収納、補修、アイロンなど) について問題を見い出して課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・持続可能な衣生活を目指して、課題とその解決方法について考え、工夫している。	・ワークやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動の中で見取ります。
			主体的に学習に取り組む態度	・目的に応じた着用を踏まえた自分らしい着方について、工夫し創造し、実践しようとしている。 ・材料や状態に応じた日常着の手入れの仕方 (洗濯、収納、補修、アイロンなど) について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	・ワーク、振り返り、レポート等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動の中で見取ります。
	三学期	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能	・目的とする加工に応じた工具や機器について理解している。 ・安全・適切な制作や修正をする技術や技能を身につけている。	・ノートやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察 (実習や・実技テスト) ・児童生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容
			思考・判断・表現	・材料の選択や成型の方法などを理解し、設計を具体化する力を身につけている。 ・材料と加工の最適化について考えている。 ・材料と加工の技術に込められた工夫を読み取ることができる。	・ノートやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動の中で見取ります。
			主体的に学習に取り組む態度	・より良い生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を工夫しようとしている。 ・他者と協働して粘り強く取り組もうとしている。 ・主体的に材料と加工の技術について考えようとしている。	・振り返りシートやノート、レポート等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動の中で見取ります。
		・日常食の調理 ・日本の食文化 ・生活の課題と実践	知識・技能	・食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解しているとともに適切にできる。 ・材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。 ・地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いた和食の調理が適切にできる。	・ワークやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・授業中の発言内容 ・行動観察 (実習や・実技テスト) ・児童生徒による自己評価や相互評価の様子や記述内容
			思考・判断・表現	・日常の1食分の調理について問題を見い出して課題を設定し、実践に向けた計画を考え、工夫している。 ・自分や家族の食生活や消費生活について問題を見い出して課題を設定し、解決策を構想し、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	・ワークやレポート、ペーパーテスト等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動の中で見取ります。
			主体的に学習に取り組む態度	・日常の1食分の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・よりよい食生活を目指して、食事の役割や栄養、献立、調理などについて工夫し、創造し実践しようとしている。	・ワーク、振り返り、レポート等における記述内容 ・発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動の中で見取ります。

1年 英語科 評価規準

教科	単元・学習内容	評価の観点	評価基準 (B基準)	評価方法・評価材料
英語	一学期	知識・技能	・小学校で学んだ表現の意味や働きを理解している。 ・小学校で学んだ表現の意味や働きの 理解をもとに、好きなものやできることなどについて、聞き取ったり伝え合ったりする技能を身に付けている。 ・小学校で学んだ表現の意味や働きの 理解をもとに、クラブの紹介文の概要を 読み取る技能を身に付けている。 ・アルファベットの 大文字・小文字、つづり字と発音の関係について理解している。 ・アルファベットの 大文字・小文字、つづり字と発音の関係の理解をもとに、単語を正確に聞いたり書いたりしている。 ・基本的な英語の語順を理解している。 ・基本的な英語の語順の理解をもとに、絵に合う英文を選択したり、書いたりする技術を身に付けている。 ・be動詞やwhereの意味や働きの理解をしている。 ・be動詞やwhereの意味や働きの理解をもとに、自分や相手のことについて伝え合う技能を身に付けている。 ・伝えたい内容を上手に発表する技能を理解している。 ・伝えたい内容を上手に発表する技能を身に付けている。 ・一般動詞や複数形、whenの意味や働きの理解をしている。 ・一般動詞や複数形、whenの意味や働きの理解をもとに、自分や相手がすることについて伝え合う技能を身に付けている。 ・命令文の表現の特徴や決まりを理解している。 ・命令文の意味や働きの理解をもとに、しなければいけないことやしてはいけないことを聞き取ったり伝え合ったりする技能を身に付けている。 ・canやwhatの意味や働きの理解をしている。 ・canやwhatの意味や働きの理解をもとに、できることやできないことについて伝え合う技能を身に付けている。 ・マッピングの使い方を理解している。 ・マッピングの使い方の理解をもとに、内容を整理して話す技能を身に付けている。 ・be動詞や一般動詞などの既習の言語材料の意味や働きの理解をしている。 ・be動詞や一般動詞などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「あなたの知らない私」というテーマのスピーチの概要を聞き取ったり、読み取ったりする技能を身に付けている。 ・飲食店で注文するときに、簡単な単語や文などを用いて、自分が食べたいものやその金額などを伝え合っている。 ・飲食店で注文するときに、簡単な単語や文などを用いて、自分が食べたいものやその金額などを伝え合っている。 ・This is ～、やHe is ～、.whoの意味や働きの理解をしている。 ・This is ～、やHe is ～、.whoの意味や働きの理解をもとに、自分と相手以外の人やものについて伝え合う技能を身に付けている。	・ペーパーテスト(定期テスト・実力テスト・単元テストなど)中の文法問題、語彙の問題、リスニング問題の結果 ・実際に知識や技能を用いる学習場面を設け、様子を見取る。
		思考・判断・表現	・自分について相手にわかってもらえるように、簡単な単語や文などを用いて、好きなものやできることなどについて伝えたり、質問に答えたりしている。 ・自分について相手にわかってもらえるように、自分の名前や入りたいクラブ活動などについて、簡単な単語や文などを用いて書いている。 ・自分について相手にわかってもらえるように、自分のことについて簡単な単語や文などを用いて書いている。 ・自分について相手にわかってもらえるように、自分のことについて書いたり、質問したりしている。 ・教室内の様子を相手にわかってもらえるように、質問したり、答えたりしている。 ・「夢のロボット」ができることについて相手にわかってもらうために、具体的な説明とともに伝えている。 ・友だちが考えた「夢のロボット」ができることについて書いている。 ・相手がまだ知らない自分の意外な一面を知ってもらうために、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な単語や文などを用いて自己紹介のスピーチをしたり、自己紹介の英文を書いたりしている。 ・飲食店で注文するために、簡単な単語や文などを用いて、自分が食べたいものやその金額などを伝え合っている。 ・相手が回答しやすいように食べ物の色などの特徴をわかりやすく説明し、クイズとして出題している。 ・食べ物についてのクイズを作るために、簡単な単語や文などを用いて書いている。	・ライティング課題の作成、発表、作品の制作や表現等の多様な活動の中で見取る。 ・インタビューテスト、スピーキングテストなどのパフォーマンス課題の結果 ・ペーパーテストの中でリスニング問題、長文読解、英作文の問題の結果
		主体的に学習に取り組む態度	・自分について相手にわかってもらえるように、簡単な単語や文などを用いて、好きなものやできることなどについて伝えたり、質問に答えたりしようとしている。 ・自分について相手にわかってもらえるように、自分の名前や入りたいクラブ活動などについて、簡単な単語や文などを用いて書こうとしている。 ・自分について相手にわかってもらえるように、自分のことについて簡単な単語や文などを用いて書こうとしている。 ・自分について相手にわかってもらえるように、自分のことについて書いたり、質問したりしようとしている。 ・教室内の様子を相手にわかってもらえるように、質問したり、答えたりしようとしている。 ・「夢のロボット」ができることについて相手にわかってもらうために、具体的な説明とともに伝えようとしている。 ・友だちが考えた「夢のロボット」ができることについて書こうとしている。 ・相手が回答しやすいように食べ物の色などの特徴をわかりやすく説明し、クイズとして出題しようとしている。 ・食べ物についてのクイズを作るために、簡単な単語や文などを用いて書こうとしている。	・ふり返りシート等における記述内容 ・行動観察 ・児童生徒による自己評価や記述内容 ・宿題などの提出物の完成度
英語	二学期	知識・技能	・三人称・単数・現在の意味や働きの理解をしている。 ・三人称・単数・現在の意味や働きの理解をもとに、自分と相手以外の人などについて伝え合う技能を身に付けている。 ・whichやwhoseの意味や働きの理解をしている。 ・whichやwhoseの意味や働きの理解をもとに、登場人物の持ち物についてたずねたり答えたりする技能を身に付けている。 ・himやher、whyの疑問文、Because、.の意味や働きの理解をしている。 ・himやher、whyの疑問文、Because、.の意味や働きの理解をもとに、人やものについて伝えたり、理由をたずねたりする技能を身に付けている。 ・相手にわかりやすい話の組み立て方について理解している。 ・相手にわかりやすい話の組み立て方の理解をもとに、論理立ててスピーチ原稿を書く技能を身に付けている。 ・There is [are] ～、やhowの疑問文の意味や働きの理解をしている。 ・There is [are] ～、やhowの疑問文の意味や働きの理解をもとに、地域にあるものや交通手段について伝え合う技能を身に付けている。 ・さまざまな疑問詞の使い方を理解している。 ・さまざまな疑問詞の意味や働きの理解をもとに、質問したり答えたりする技能を身に付けている。 ・道案内で使う表現を理解している。 ・道案内で使う表現の理解をもとに、行きたい場所や行き方を伝え合う技能を身に付けている。 ・発表を聞くときに気をつけるべきポイントを理解している。 ・発表を聞くときに気をつけるべきポイントを理解し、発表者が気持ちよく話せる聞き方の技能を身に付けている。 ・三人称・単数・現在やhim、herなどの既習の言語材料の意味や働きの理解をしている。 ・三人称・単数・現在やhim、herなどの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに、「この人を知っていますか」というスピーチのテーマを聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。 ・現在進行形の意味や働きの理解をしている。 ・現在進行形の意味や働きの理解をもとに、今していることについて伝え合う技能を身に付けている。 ・服屋などの店で買い物をするときに使う表現を理解している。 ・服屋などの店で買い物をするときに使う表現の理解をもとに、おすすめの商品の提案を聞き取ったり、色違いの商品を求める技能を身に付けている。	・ペーパーテスト(定期テスト・実力テスト・単元テストなど)中の文法問題、語彙の問題、リスニング問題の結果 ・実際に知識や技能を用いる学習場面を設け、様子を見取る。
		思考・判断・表現	・だれを紹介しているか相手にわかってもらえるように、自分の身近な人などについて具体的な説明とともに伝えている。 ・だれの持ち物かを知るために、簡単な単語や文などを用いて、自分や相手の持ち物について伝え合っている。 ・自分の考えを相手にわかってもらうために、好きな映画やアニメの登場人物について、具体的な理由とともに伝えている。 ・好きな映画やアニメの登場人物を紹介するために、簡単な単語や文などを用いて書いている。 ・飼育したい動物についての自分の考えや気持ちを相手にわかってもらうために、自分が考えた動物園の提案を具体的な理由とともに伝えている。 ・来校者に学校内を案内するために、簡単な単語や文などを用いて、相手が行きたい場所や行き方などを伝え合っている。 ・自分が紹介したい人物について相手にわかってもらえるように、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な単語や文などを用いて伝えたり、書いたりしている。 ・ライブ配信をしようとしている状況について相手にわかってもらうために、今していることについて説明したり、答えたりしている。 ・店で欲しい商品を買うために、自分が欲しいものやおすすめの商品、値段などについて聞き取ったり、伝え合ったりしている。	・ライティング課題の作成、発表、作品の制作や表現等の多様な活動の中で見取る。 ・インタビューテスト、スピーキングテストなどのパフォーマンス課題の結果 ・ペーパーテストの中でリスニング問題、長文読解、英作文の問題の結果
		主体的に学習に取り組む態度	・だれを紹介しているか相手にわかってもらえるように、自分の身近な人などについて具体的な説明とともに伝えようとしている。 ・だれの持ち物かを知るために、簡単な単語や文などを用いて、自分や相手の持ち物について伝え合おうとしている。 ・自分の考えを相手にわかってもらうために、好きな映画やアニメの登場人物について、具体的な理由とともに伝えようとしている。 ・好きな映画やアニメの登場人物を紹介するために、簡単な単語や文などを用いて書こうとしている。 ・飼育したい動物についての自分の考えや気持ちを相手にわかってもらうために、自分が考えた動物園の提案を具体的な理由とともに伝えようとしている。 ・来校者に学校内を案内するために、簡単な単語や文などを用いて、相手が行きたい場所や行き方などを伝え合おうとしている。 ・自分が紹介したい人物について相手にわかってもらえるように、自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な単語や文などを用いて伝えたり、書いたりしようとしている。 ・ライブ配信をしようとしている状況について相手にわかってもらうために、今していることについて説明したり、答えたりしようとしている。 ・店で欲しい商品を買うために、自分が欲しいものやおすすめの商品、値段などについて聞き取ったり、伝え合ったりしようとしている。	・ふり返りシート等における記述内容 ・行動観察 ・児童生徒による自己評価や記述内容 ・宿題などの提出物の完成度
英語	三学期	知識・技能	・一般動詞の過去形の意味や働きの理解をしている。 ・一般動詞の過去形の意味や働きの理 解をもとに、過去にしたことについて伝え 合う技能を身に付けている。 ・スムーズに発表するためのメモの作り方を理解している。 ・スムーズに発表するためのメモの作り方の理解をもとに、話したい内容を簡潔にメモにまとめる技能を身に付けている。 ・インタビューで使う表現を理解している。 ・インタビューで使う表現の理解をもとに、その人物がしたことなどの情報を聞き取る技能を身に付けている。 ・be動詞の過去形や過去進行形の意味や働きの理解をしている。 ・be動詞の過去形や過去進行形の意味や働きの理解をもとに、過去の様子などについて伝え合う技能を身に付けている。 ・There is [are] ～、や現在進行形などの意味や働きの理解をしている。 ・There is [are] ～、や現在進行形などの意味や働きの理解をもとに、ある絵や写真についての説明を伝え合う技能を身に付けている。 ・過去形などの既習の言語材料の意味や働きの理解をしている。 ・過去形などの既習の言語材料の意味や働きの理解をもとに「私が選んだ1枚」というテーマのスピーチを聞き取ったり読み取ったりする技能を身に付けている。 ・手紙で使う表現を理解している。 ・手紙で使う表現の理解をもとに、絵はがきの内容を読み取ったり書いたりする技能を身に付けている。	・ペーパーテスト(定期テスト・実力テスト・単元テストなど)中の文法問題、語彙の問題、リスニング問題の結果 ・実際に知識や技能を用いる学習場面を設け、様子を見取る。
		思考・判断・表現	・自分が週末にしたことを相手にわかってもらうために、過去にしたことについて書いたり、相手のことを知るために相手が書いた文を読んだりしている。 ・インタビューの相手について理解するために、誕生日や日本での経験をたずねたり、聞き取ったりしている。 ・いばばあちゃんの物語の内容をはかのくに伝えるために、簡単な単語や文などを用いて、紙芝居を演じている。 ・思いつきの出来事や自分の好きなものなどについて相手に伝えるために、考えや気持ちなどを整理し、写真や絵を示しながらスピーチをしたり、英文を書いたりしている。	・ライティング課題の作成、発表、作品の制作や表現等の多様な活動の中で見取る。 ・インタビューテスト、スピーキングテストなどのパフォーマンス課題の結果 ・ペーパーテストの中でリスニング問題、長文読解、英作文の問題の結果
		主体的に学習に取り組む態度	・自分が週末にしたことを相手にわかってもらうために、過去にしたことについて書いたり、相手のことを知るために相手が書いた文を読んだりしようとしている。 ・インタビューの相手について理解するために、誕生日や日本での経験をたずねたり、聞き取ったりしようとしている。 ・いばばあちゃんの物語の内容をはかのくに伝えるために、簡単な単語や文などを用いて、紙芝居を演じようとしている。 ・思いつきの出来事や自分の好きなものなどについて相手に伝えるために、考えや気持ちなどを整理し、写真や絵を示しながらスピーチをしたり、英文を書こうとしている。	・ふり返りシート等における記述内容 ・行動観察 ・児童生徒による自己評価や記述内容 ・宿題などの提出物の完成度